

## 新高3年生 現場実習～村内清掃

来春卒業を迎える3年生は、8月31日から6週間の期間内に、それぞれが希望する地元の会社や福祉事業所で現場実習を行いました。1～3週間の短期実習の生徒たちは、さらに働く力を高めるために、校内外で多くの作業を行いました。この日は、学校付近の歩道や街路樹の除草などを行い、村内清掃で環境整備の一端を担うことで、働く喜びを感じていました。

「現場実習」の学習は、一般の会社や福祉事業所で、実際に就労を体験することにより、働くことの意義や厳しさに気づき、自分の卒業後の進路を考えていくことを目的として行われています。



## 長寿を祝い 福祉園まつり

9月20日、新篠津福祉園で「第17回福祉園まつり」が開催され、利用者や家族をはじめ、多くの来賓や村民の方々が訪れ、にぎわいました。

職員が威勢よくみこしを担ぎながら入場、鏡開きを行い会場は大きな拍手で包まれました。

また、新篠津中学校生徒会書記局の3年生6名がボランティアとしてお手伝いをしました。

「長寿を祝う会」では、長寿の節目を迎えられた80歳4名、88歳9名、99歳4名、100歳3名、100歳以上2名の方々に東出村長、立蔵理事長から記念品とお祝いの言葉が贈られました。

## みんなの力が結集 新中学校祭

9月26日、テーマ「～Break the limit!! 限界を超える!～」のもと、第49回新中学校祭が開催されました。

体育館ステージでは、午前中演劇コンクールと生活体験文発表が行われました。

午後からは、合唱コンクールや音楽部の演奏が行われ、その後生徒会企画の個人発表では、生徒たちの真剣なパフォーマンスで会場は熱気に包まれていました。

また、廊下に展示された壁新聞や絵画の出来も素晴らしく、訪れた父母らは目を奪われていました。



## 小学校鉄板焼き給食

9月28日、10月1日の2日間、給食センターで新小児童を対象に鉄板焼き給食が行われました。

この鉄板焼き給食は、季節の魚と野菜をたくさん楽しく食べることを目的に毎年実施されています。

鉄板には、ラム肉や新篠津産のタマネギやピーマンなどがたくさん盛られ、今回初めて鉄板焼き給食を味わう1年生は「おいしいね」といつもの給食とは違う特別メニューを楽しんでいました。

また、おかわりをする子どももたくさんいて、笑顔や笑い声のたえない楽しい給食となりました。